

常任委員会

ワクチン接種に約7千万円



委員長 奥本 哲也

■ふるさと納税

3332万円

2月末現在ふるさと納税寄付金10億2860万円の実績。目標11億円に対する謝礼、ポータルサイトなどの手数料額。

●令和3年度  
一般会計当初予算

■マイナンバー取得

2648万円

今回、本委員会に付託された28議案は審査の結果、全て原案のとおり全会一致で可決及び認定すべきものとなった。

●令和2年度  
一般会計補正予算

■新型コロナウイルス感染症対策費 3027万円

令和2年度の売り上げが落ちこみのある事業者で、最高給付額法人200万円、個人100万円を計算式により算出。60事業者が対象で、第一次産業、建設業は除く。

■新型コロナウイルス感染症ワクチン接種費

6974万円

全額国が負担。町内4カ所に集団接種の会場を設置する。日程が分かり次第お知らせする。



■し尿処理費

5651万円

し尿処理場の機器整備計画の費用。毎年2千万円以上の機器修繕費用がかかる。

今後については、立地問題等課題はあるが、代替えについても検討が必要になって来る。

■水産業振興費

198万円

間伐材を利用し、既存の魚礁を活性化する目的で今回は佐賀地区に設置。

■農業振興費

1625万円

津波浸水区域を優先。ハウスの燃料タンクに対する補助金。今年度は15基を予定し1基当たり130万円。個人負担は6分の1、県が2分の1、

町が3分の1の負担。

■老朽住宅除去事業

2千万円

今年度も20件分。1件当たり上限100万円の補助を行う。

令和3年度特別会計

●国民健康保険事業

令和6年度より段階的に保険料を統一化の予定。

条例改正

●農林業基盤整備用機械施設に関する条例

不破原地区にある機械施設の格納庫の維持管理について、指定管理から町長管理へ移行し、月額2600円で幡東森林組合と賃貸契約を結ぶもの。



機械施設の格納庫（不破原）

●介護保険条例

基金を取り崩し、基準月額500円引き下げもの。

住民が介護予防に努めてきたことや、あったかふれあいセンターを中心に地域の支え合いがあったことによる成果。



津波浸水区域内のハウスに設置の耐震性燃料タンク